

第 47 回全日本ライフセービング選手権大会南関東ブロック予選 東京都/神奈川県/山梨県 【 参加募集要項 】

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、下記の通り「第 47 回全日本ライフセービング選手権大会 南関東予選」についてご案内いたします。今年度「第 47 回全日本ライフセービング選手権大会」の参加については、各ブロックにおける予選会を勝ち抜いた競技者のみが出場可能となります。つきましては開催にあたり参加競技者の募集をさせていただきますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。本競技会を安全に開催、実施するにあたり「新型コロナウイルス感染症の感染拡大」を防ぐ為、参加者（競技者、競技役員、関係スタッフなど全員）は JLA から発信されている【ライフセービング競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン〈オーシャン競技編〉】を必ず熟読し、それらを確実に遵守することが求められます。ガイドラインに付随して、主催者・参加者がすべきこととしてチェックリストを公開していますので、ご活用願います。併せて、各団体／クラブの指導者やコーチの皆様は、参加競技者への指導と説明をお願いいたします。新型コロナウイルスの流行に対し、要項発表の時点では実施の方向で準備を進めておりますが、今後、感染拡大の危険性、流行のピーク、開催地を管轄する都道府県及び自治体の方針などをふまえ開催中止も含め変更する場合があります。あらかじめご了承願います。

敬具

記

- 開催日：2021年9月11日（土）・9月12日（日）（2日間）
- 会場：湘南ベルマーレひらつかビーチパーク（神奈川県平塚市）
- 主催：第 47 回全日本ライフセービング選手権大会南関東ブロック予選会実行委員会
（特定非営利活動法人神奈川県ライフセービング協会・東京都ライフセービング協会）
- 共催：平塚海岸魅力促進共同事業体
- 認定：日本ライフセービング協会 A 種認定競技会（申請中）
- 競技種目：【個人種目】
 - 01 サーフレース（女子）※
 - 02 サーフレース（男子）※
 - 03 ビーチフラッグス（女子）
 - 04 ビーチフラッグス（男子）
 - 05 ビーチスプリント（女子）※
 - 06 ビーチスプリント（男子）※
 - 07 ビーチラン（2km）（女子）※
 - 08 ビーチラン（2km）（男子）※
 - 09 サーフスキーレース（女子）
 - 10 サーフスキーレース（男子）
 - 11 ボードレース（女子）※

- 12 ボードレース（男子）※
- 13 オーシャンウーマン
- 14 オーシャンマン

【チーム種目】

- 15 レスキューチューブレスキュー（女子）※ *4人1組
- 16 レスキューチューブレスキュー（男子）※ *4人1組
- 17 ビーチリレー（女子）※ *4人1組
- 18 ビーチリレー（男子）※ *4人1組
- 19 ボードレスキュー（女子）※ *2人1組
- 20 ボードレスキュー（男子）※ *2人1組
- 21 オーシャンウーマンリレー（女子）※ *4人1組
- 22 オーシャンマンリレー（男子）※ *4人1組

2021年6月18日(金)現在

- ◆ ※印の種目は、中学生参加可能種目とする。詳細については、競技会参加規程 1. および別紙「中学生参加の特別同意書」を参照すること。
- ◆ 競技者1人の出場種目数の上限は設定しない。但し、3種目以上の出場については別に料金を定める。
- ◆ 【チーム種目】については、各団体／クラブから1チームのエントリーとする。

■競技規則

競技規則本協会発行「ライフセービング競技規則<2021年版>(2021.03.04版)」及び大会参加規程に則り実施をする(予定)。新しい競技規則もしくは改訂版が発行された場合は、その時点での最新版を用いる可能性がある。詳しくは大会参加規程 7. を参照すること。

※競技ルールを十分に理解して出場すること。

■タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に2次要項と共に公表する。

■全日本本選勝ち上りについて

全日本選手権/本戦への出場は、各種目に定められた「本戦出場枠」として認められた個人ならびにチームのみが出場することができる。「本戦出場枠」として認められた個人ならびにチームとは、各ブロックから本協会へ報告のあったものとする。各種目の出場者数およびチーム数については別紙参照のこと。

■参加費および参加費の扱いについて

□参加費【個人】

- 一般 … 1人につき2種目まで 8,500円
 - 高校生 … 1人につき2種目まで 7,000円
 - 中学生 … 1人につき2種目まで 6,000円
- 3種目以上については、一般・高校生・中学生1人につき1種目 1,000円

□参加費【チーム】

各種目1チームまでの出場とし、チーム種目については無料とする。

- ※ 「各ブロック予選会」と「本戦」の参加費は別になります。予選会・本戦それぞれの出場にあたり、参加費が必要となりますのでご注意ください。

□参加費の扱いについて

参加費及び変更手数料が返還されない場合は以下のとおりである。

- ・ 参加競技者が欠場あるいは失格となった場合
- ・ 申込締切後に出場登録が取り消された場合
- ・ エントリーミスによる競技会出場不可の場合
- ・ 天候その他の理由により、やむを得ず開催中止となった場合

■代表者会議

競技進行や競技実施における注意事項等について説明する代表者会議を、下記のとおり開催する。

団体／クラブ代表者（やむを得ない場合は参加競技者の中から代表者に準ずる者）は必ず出席をすること。詳細は2次要項でエントリー担当者宛にメールで配信をする。

- 開催日時：2021年9月10日(金) 19時00分から(予定)
- 開催場所：調整中

■出場確認

出場確認については、2次要項で連絡する。

■競技役員およびスタッフについて

テクニカルオフィシャルおよびスタッフを募集する。希望者は別紙「競技役員募集要項」を確認のこと。

■申し込み方法

エントリーには、「①チーム登録」（※責任者のみ）と「②個人種目エントリー」の2つが必要となる。どちらか一方のみでは受け付けることができないので注意すること。

1) チーム登録

- ・ **責任者のみ**の手続き
- ・ 当協会ホームページ (<http://lifesaving.ne.jp/>) 大会参加申込サイトより、「チーム登録表」のエクセルデータをダウンロードし保存する。保存した後、必要事項を記入、申込み締め切り期日までに以下のアドレスまで返送すること。

メール送信時、件名欄には『チーム名』を必ず記入すること。

- チームエントリー参加申込書送信先 → compe@lifesaving.ne.jp

2) 個人種目のエントリー

- ・ 本大会の個人種目の参加申込は「デジエントリー」を利用し、各自で申込みすること。
- ・ 当協会ホームページ (<http://lifesaving.ne.jp/>) 大会参加申込サイトより、「デジエントリー」をクリックし、申込サイト「デジエントリー」に進む。携帯端末からも同様に申し込み可。

- ・ 参加費は、コンビニ・ペイジー・クレジットカード・ポイントでお支払いすることができます。支払方法により、手数料が異なるので注意すること。
- ・ 参加費の振込みを以って受付完了となる。コンビニまたはペイジーで支払いを選ぶと 3日間有効な番号が発行される。ただし、締め切り 2 日前だと 2 日間、締め切り当日だと翌日（1 日間）までが支払い期限となるので早めに対応すること。
- ・ 支払い期日を過ぎた場合、エントリーは無効（キャンセル扱い）となるので注意すること。再度申込みする場合は、期日までに改めて申込手続きを行う必要がある。余裕を持って手続きをすること。
- ・ 申込み後、種目の変更/登録情報の変更は、必ず申込締め切り期限内にデジエントリーから自身で行うこと。ID とパスワードを入力し、申込み情報を変更すること。
未成年は保護者の同意が必要となる。

【申込締め切り日】

2021 年 8 月 22 日（日）23 時 59 分まで

<http://lifesaving.ne.jp>

■テクニカルオフィシャルの選出について

今競技会では、参加団体／クラブは、参加競技者数に応じてテクニカルオフィシャルを選出しなければならない。選出する人数は以下の通りとする。

- 競技者…5 名から 9 名以下 = 1 名以上
- 競技者…10 名以上 = 2 名以上
- ※ 何らかの理由でテクニカルオフィシャルが参加できなくなった場合は、必ず代替りの者を選出すること。両日に渡り必要人数の選出がない（競技会当日に必要な人数のテクニカルオフィシャルの参加がない）団体／クラブは、本競技会への出場を認めない（団体／クラブ全体の不参加とする）。
- ※ 選出するテクニカルオフィシャルは、本協会が認定する認定審判員資格を、申込締め切り日までに取得していなければならない。また、本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。

■2 次要項

大会 2 次要項は、当協会ホームページに掲載する。掲載後、申し込み時に登録のメールアドレスに「掲載のお知らせ」を送信する。携帯端末から登録している場合、「send@dgent.jp」からのメールを受信できるよう設定すること。

■事前練習について

- 1) 本大会会場でボード練習をする場合、リーシュコードの使用を徹底すること。
- 2) 沖合にサーファーがいる時、複数名で横一列になつてのエントリーは禁止する。
- 3) 集団での練習は、他の海浜利用者への迷惑だけでなく、接触事故等の原因にもなるので、必ず周囲の状況を確認し実施すること。
- 4) 海に入る際、必ずラッシュベストの着用をする。
※ 地元クラブの指示に従い、迷惑の掛からないよう心掛けること。

■オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」について

オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と2021年度登録費（個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録）の支払いを済ませること。各種登録は1年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



■その他

【会場への入場制限について】

本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、競技会会場への入場は関係者（当日の出場競技者、出場チームの引率者（2人まで）、コンディショニングトレーナー（1人まで）、競技会運営スタッフ、競技役員のみとする。この為、競技に出場しない者（同チーム在籍だが本競技会に出場しない者、同チームの関係者、保護者、一般観客など）の来場は控えること。また、朝の準備/入場にあつては過度な密接状態を防ぐために時間に猶予をもって移動すること。

- 1) 本大会は、日本ライフセービング協会「ライフセービング競技会の再開に向けた感染拡大防止ガイドライン～オーシャン競技編～（2020年9月7日改訂）」に則り運営実施する。ガイドラインで定める行動の徹底をすること。
- 2) 一般観覧者（応援者）の来場はできない。
- 3) 選手は競技中以外マスクの着用、競技役員は常時マスクの着用を徹底すること。
- 4) 選手は出場種目に勝ち残れなかった場合、順次解散し帰宅すること。
- 5) ゴミは必ず持ち帰ること。
- 6) 路上駐車は絶対にしないこと。各チーム、必要最低限の車両数で来場すること。
- 7) 駐車場や会場/公共の場所では、大声を出さず、長時間の雑談や話し合いはしないこと。また、着替えについても駐車場ではなく別の場所を利用すること。モラルある行動をすること。

■関連資料

- ライフセービング競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン<オーシャン競技編>

<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/lifesaving-sports/rule/>

- 競技規則

https://ls.jla-lifesaving.or.jp/wp-content/uploads/2021/03/JLA%E7%AB%B6%E6%8A%80%E8%A6%8F%E5%89%872021%E5%B9%B4%E7%89%88_210304.pdf

【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 神奈川県ライフセービング協会

〒251-0038 神奈川県藤沢市鶴沼松が岡 3-17-1

TEL : 0466-60-2212 FAX : 0466-60-2213

E-mail: compe@lifesaving.ne.jp

（電話でのお問合せ・平日 10：00-17：00 ※土日祝日は除く）

全日本ライフセービング選手権大会 南関東ブロック予選

参加規定

1. 参加資格

競技者の参加資格は下記を満たしている者、若しくは、当協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

- 1-1 競技者は、大会初日当日満 12 歳以上でなければならない。(但し小学生を除く)
- 1-2 競技者は、ライフセービングを志し、指定された資格を保有した状態で出場する競技会の過去 1 年以内に海岸やプール等水辺での監視・救助活動、または教育・普及活動に従事したものでなければならない(但し中学生を除く)。但し、2021 年度については、昨今の新型コロナウイルスを取り巻く状況を鑑み、参加に必要な監視・救助活動、または教育・普及活動については推奨に留める。
- 1-3 競技者は、本協会が認定するアカデミー資格を、申込締切日までに取得していなければならない(検定に不合格となった場合でも、競技会参加費は返還されない)。年齢区分別に対象資格は以下の通りとする。
 - 一般：サーフライフセービング資格 ※
 - 高校生：BLS 資格及びウォーターセーフティ資格
 - 中学生：ウォーターセーフティ資格
 ※サーフライフセービング資格とは次の資格のことを指す(JLA アカデミー規程集「資格認定に関する規程」より)
 - ・サーフライフセービング・指導員(アシスタントインストラクター含む)
 - ・ベーシック・サーフライフセーバー
 - ・アドバンス・サーフライフセーバー
- 1-4 競技者は、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて 2021 年度の資格登録費及び選手登録費の支払いを完了していなければならない。
- 1-5 競技者は、1つの団体/クラブから出場しなければならない。
- 1-6 中学生については「特別同意書」を提出すること(別紙「中学生参加の特別同意書」を参照)

2. 団体/クラブ構成

- 2-1 団体/クラブは、申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて JLA への 2021 年度加盟登録が完了していなければならない。
- 2-2 本競技会に出場できる団体/クラブは、第 1 種、第 2 種、第 5 種、第 6 種に限る。但し、第 5 種クラブ又は第 6 種クラブから出場できる競技者(その年齢)は、競技会における最初の競技種目が行われる日に、学校教育法第 17 条第 2 項に規定された保護者による就学義務が発生する年齢を超過している者に限る。但し、超過は 3 歳以下とする。
- 2-3 1 団体/クラブからの出場は 1 つまでとする。
- 2-4 団体/クラブは、同じ団体/クラブに所属する競技者により構成されていなければならない(競技者は、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて、「クラブ加入申請」または「継続加入申請」を行い、出場する団体/クラブへの所属を完了させること)。
- 2-5 チーム種目において、男女混合チームを編成することは認められない。

3. 参加団体/クラブ名

- 3-1 参加団体/クラブ名称は、登録されている団体/クラブ名称を原則とする。

4. 出場登録

- 4-1 参加競技者は、個人種目・チーム種目に関わらず、予め所定の用紙(電子データファイル)を用いて出場種目の登録をしなければならない(エントリー不備等が発覚した場合は、団体/クラブ代表者及びエントリー担当者にメールでのみ通知をする)。
- 4-2 競技者個人の技術や体力などを十分に考慮し、出場登録を行うこと。特に中学生競技者は、別紙「中学生参加の特別同意書」の内容を熟読し、ユース指導責任者および保護者が競技者本人の力量を判断し意思を確認の上、出場登録をすること。
- 4-3 海外競技者の出場登録は、別紙「海外競技者および海外審判員の日本国内競技会への参加について」を参照すること。
- 4-4 申込締切り後の出場種目の変更および未登録の種目への出場はできない。

5. 団体/クラブ代表者

- 6-1 各参加団体/クラブは、団体/クラブを代表する者として代表者を 1 名置かなければならない。
 なお、団体/クラブ代表者と競技者はこれを兼任することが出来る。また、団体/クラブ代表者（やむを得ない場合は参加競技者の中から代表者に準ずる者）は必ず代表者会議に出席しなければならない。

6. チームユニフォーム・キャップおよび競技中の衣類

- 6-1 各チームは、式典や表彰式および競技に適したユニフォーム、水着、キャップを持たなければならない。ラッシュガードは、主催団体から特別な指示がない限り、競技中任意に着用することができる。
- 6-2 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる競技者も競技に参加することができない。
- 6-3 キャップは、本大会申込み締切日までに登録されていなければならない。また、キャップ登録管理番号を所定の用紙（電子データファイル）に明記すること。
 ※キャップの登録（新規・変更）は、「JLA ライフセービング競技規則」に準じる
- 6-4 団体/クラブのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。
- 6-5 サーフ種目に出場する競技者およびハンドラーは JLA から指定されているラッシュベストを着用すること。

7. 競技器材

- 7-1 競技で使用する器材は、JLA 発行ライフセービング競技規則の「第 8 章 設備及び器材の規格と検査手順」の基準を満たさなければならない。
- 7-2 主催団体は、競技者の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その競技者はその器材を使用できないか又は失格となる。

8. 競技規則

- 8-1 本競技会は、本協会発行「ライフセービング競技規則<2021 年版> (2021.03.04 版)」及び下記の事項に則り実施をする（予定）。新しい競技規則もしくは改訂版が発行された場合は、その時点での最新版を用いる可能性がある。但し、下記の事項が競技規則よりも優先される。
- 8-2 本競技会は、代表者会議開始時刻に開始し、最終競技種目の終了から 20 分後に終了するものとする。但し、抗議、上訴又は規律審査に属する問題がある場合、最終解決まで競技会は継続する。
- 8-3 競技会にエントリーすることで、参加者は競技会を管理する関連規則、規程、手順を知る責任と義務があることを認識しているものとする。
- 8-4 予選会の為決勝は行なわない。
- 8-5 予選のラウンドの組み合わせや配置は結果に関係なく、ランダムに行われる。
- 8-6 ハンドラーは競技者と共に指定された時刻までにマーシャルに集合し、テクニカルオフィシャルの指示により整列すること。
- 8-7 ハンドラーは、原則として当該競技者と同じチームメンバー（本競技会に競技者として出場登録している者）とする。やむを得ずチームメンバー以外からハンドラーを選出する場合、チーフフリーが認める可能性があるのは、同様に本競技会に競技者として出場登録している者に限る。
- 8-8 本競技会における上訴の預託金の金額は、10,000 円とする。

9. その他

- 9-1 本競技会を安全に開催及び実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ為、参加者（競技者、競技役員、関係スタッフ、など全員）は【ライフセービング競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン<オーシャン競技編>】を必ず熟読し、それらを確実に遵守すること。
- 9-2 新型コロナウイルスへの感染リスクをゼロにすることは困難であることを理解し、感染リスクがあることを承諾した上で競技会に参加すること。また、感染リスクを含むあらゆるリスク、損失において参加する競技者自身による自己責任であることに同意すること。さらに、主催者が提示する感染対策を理解し従うこと。万が一、競技会参加者に感染が確認された場合、調査機関への情報開示、参加者へ連絡することに同意をすること（但し、その他の利用目的での第三者への提

供はしない)。

- 9-3 競技会期間中に競技会主催者及び競技会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。
- 9-4 競技会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本協会もしくは本協会の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。
- 9-5 競技会中に競技会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。なお、撮影された記録の提出を求める場合がある。
- 9-6 競技会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、競技会への参加や記録が取り消されることがある。

(以上)